

歌壇

寺尾 登志子 選

特選

朝六時齡よわいに負けずさあ一步月が雲間で我の背を押す

大塚 内田 あきの

栗の花にほへば遠き夏の夜の吾あに光りそむ無数のほたる

本駒込 岡本 千晶

織姫は化粧直しに余念よねんなし銀河のほとり熱帯夜かな

大塚 北村 敦子

入選

アルバムは我家わがやの宝十歳のママを見つめる十才の孫

小石川 中野 千鶴子

ゴミ出しはマイジヨブなれど四月よりプラごみ出しは妻に譲りぬ

白山 長濱 直

売り出しの不揃ひ野菜をもとめたりまつ赤なトマトに呼ばれしおもひに

本駒込 唐木 よし子

平安を祈るが如ごとく群れて咲く我が農園の黄花コスモス

関口 五木田 時子

始発待ち目指すは皇居一周へ四季の移ろい肌に染み入る

白山 長濱 晴子

鳴き出してふと止む蟬の初鳴きは巡る季節の挨拶状

千石 菊地 正矩

孫娘握る山菜入りのおむすびは新米主婦の腕あげてをり

千駄木 上杉 紀世子

俳壇

佐怒賀 正美 選

特選

蟬しぐれ畳を叩く空気投げ

本郷 町田 菊男

タルチヨ舞う青きけしの花咲き競い

本駒込 林 孝子

満載トラック荒梅雨の坂曲り切る

西片 中島 多津子

入選

早世の姉のウィッグ更衣

向丘 丸岡 正児

「夜食は蠅帳」はいちよう亡母のメモ懐かしき

小日向 内野 仙也

鶏小屋にひよこひしめくびやくや白夜かな

千駄木 仲 綾子

空蟬や自由への飛翔の形見

千石 菊地 正矩

天国へ五つ違いの夏帽子

春日 二村 吉光

ベランダに夏滔々とシャツ泳ぎ

目白台 鴫田 一夫

老いてなほ気づくわくわく雲の峰

小石川 内藤 孝子